

【グループ目標】

- ① 自分で考える力を身に付け、想像力を養う。
- ② 勉強（課題学習）と運動に励む。
- ③ 友達や先生とコミュニケーションを図ることで、自分たちで解決していく力を身に付ける。

【目標の具現化】

- ① 他者への思いやりをもち、周りを意識して生活ができるようになってほしい。様々な行動や言動において質問形式で子ども達に問うことで意識付けを行い自分で考える力を育てていきたい。
- ② 繰り返し復習を行うことで、過去の学習内容の定着を図っていききたい。また、普段から運動に親しむことで心身ともに健康な状態を作ると共に「できた」という喜びや達成感を感じることで自己肯定感も高めていきたい。
- ③ 自分の思いを相手に伝えられなかったり、職員がいないとトラブルが解決しない等の姿があるので、自分たちで話し合いをしたり、距離感をもって相手と接することが出来るようになってほしい。自分の気持ちと向き合い相手に伝えられる機会をしっかりと作っていく。

【活動日課・活動内容】

| 平日 | 学校休業日 | 長期休業日 |
|--|---|---|
| 15:30～はじめの会 個別活動 (学習) 16:00～おやつ・休憩 16:15～集団活動 (運動など) 17:00～選択活動 終わりの会 | 10:00～はじめの会 学習 11:00～主活動① 11:30～昼食 13:00～主活動②③ 15:00～選択活動 終わりの会 | ・事業所外学習を定期的に実施し、公共のマナーや様々な体験を通し成長を促す。 ・学習と運動+行事を通して、社会性や主体性を養う活動を選定し成長を促す。 |

平日は学習と運動を中心に実施し、学校休業日は学習と運動+子ども達が主体的に活動できるようにしていく。

【指導員の評価の観点】

- 子どもに気づきを与える声掛けができたか
- 活動内容を工夫し、子ども達が楽しんで参加出来るような配慮ができたか
- 自分の気持ちと向き合う時間やヒアリングの時間を十分に取り、自分の言葉で相手に伝えられる機会を設けると共に術を伝える事ができたか